



う え の き た し ょ う

上野北小だより

だい ご う  
第4号 2025(R7).6.27

はっこうしゃ こうちよう た な か と も ひ こ  
発行者 校長 田中 智彦

が っ こ う せ い か つ い ち ば め ん

## 学校生活の一場面を！

# 一日一歩 第十六号

『だんだんおもしろくなった』

僕は、春休みに、先生と上野図書館で会いました。僕がいつものように、「コナンのまんがを  
選んでいたら、先生に、

「こっち来て。」

と呼ばれたから、行ってみると、

「それ、なに読んでるん。」

と聞かれました。僕は、

「コナン。」

と答えました。すると、先生が、

「マンガ読まんと本読めさ。」

と言いました。そして、

「これおすすめてや。読んだことないけど。」

と言いながら、『兄ちゃん戦争国武将』という本を選ばれました。渡されたとき、「めんどく  
さいな」「こんな分厚い本借りたことないから、最後まで読めるかな」「戦争国武将ってなんや」と

思いながら、借りに行きました。借りに行くとき、お母さんに、

「なんの本なん。それ。」

と聞かれたから、

「先生がおすすめた本。」

と答えました。

次の日の夜から読み始めました。何日もかけて読んでいううちにだんだん話の続きが気にな  
るようになり、最後まで読みたいと思いました。

僕は、読むのがゆっくりだし漢字の読み方がわからないときもあって、最後まで読むのに、

二か月ぐらいいかりました。その間、何回も返したり借りたりしました。途中で読まない日も

ありました。そのときは、お母さんに、

「今日読まなかったら画面見るの禁止。」

「本読めや。」

などと言われていました。

最後のほうは、自分から読むようになりました。最後まで読み終わって、本を返しに行った

ときに、「あの本読めたから次の本も読める」と思えるようになり、また小説を借りました。

たまたま出会った図書館で起きた出来事でしたが、まさかこのようになるとは思いま  
しませんでした。六年生になってからしばらくしたある日に、「まだあの本読んでる」と教え  
てくれた時には、すこくうれしかったです。また、「次の本も読める」といったように、「自分  
もできる」と思える貴重な体験につながってよかったです。

じょうき ねんせい がっきゅうつうしん いちまいぶんしゅう  
上記は、6年生の学級通信「一枚文集」です。このようにして、子どもたちが書いた作文や自主  
がくしゅう など がっきゅうつうしんとう かてい はいしん どうよう  
学習ノート等を、できるだけ学級通信等で、ご家庭に配信しています。同様に、ホームページにも、  
その日にあった出来事や授業風景等を、毎日更新しています。

こ せいちょう いちばめん いちばめん つむ けっか おも かえ  
子どもたちの成長は、こうした一場面一場面を紡いできた結果だと思っています。ふり返ってみると、  
ずいぶんおお ひ び かんしん いちばめん た どま  
随分大きくなったんだなあ、日々感心することばかり。それだけに、こうした一場面に立ち止まり、  
そこで子どもたちがどのように心を動かしたのかを感じることで、とてもほっこりした気持ちになり  
ます。また、日々行っているどくしよすいしん き そ がくりよく こうじょう じゅぎょうかいぜん こ なか  
読書推進や基礎学力の向上、授業改善が、このように子どもの中に  
い ち づ あらた かんが なお こんご がっこう がっきゅうつうしん  
位置付けているのだなあ、改めて考え直させられました。今後も、学校だよりや学級通信、ホ  
ームページ等を楽しみにしていただければ幸いです。

## プール水泳が始まりました！

梅雨入りし、蒸し暑い日が続いています。6月17日(火)にプール開きを行い、連日のようにプール水泳に臨む子どもたちの姿があります。バディを組んで、安全に十分留意しながら、指導をしていきます。同時に気になるのが、熱中症です。こまめに水分を取るなどの指導を行っています。暑さ指数を見ながら、一つ一つの活動を楽しめるようにしていきます。



## 人権意識の向上

6月13日(金)に「自由と責任」をテーマに授業参観を行いました。多くの方に参観していただき、子どもたちは喜んでいました。ありがとうございました。また、学習の中で、人権政策課や反差別・人権研究所みえ等より講師や弁護士をお招きして、出会い学習を行っています。日々の学習の中で、少しずつ人権意識が高まるように計画的に進めています。



## ブレイクタイム

給食の時間、いつもより少し遅く各教室を回っていると、子どもたちから「今日は遅いね」と声をかけられました。手には、食べ終わった食器がのったお盆が。きれいに食べ終わっている様子を見て、しっかりと食べられていることがわかり、とっても嬉しくなりました。おいしい給食に感謝して、少しでも残食が減るといいなあとと思っています。

## しかけ作り

子どもたちの読書を推進したいと考え、本年度もいくつかの「しかけ」を作っています。その一つが、毎週月曜日のお昼の時間に設けた「ブックタイム」。読書の時間を、教師も一緒に楽しむために設けた時間が、とても高評価。一週間の始まりを、静かに本の世界に浸る時間は、豊かな情操教育につながると考えています。他にも、読書貯金や「読書の木」の掲示、伊賀市図書館による「ブックトーク」、読書感想文の書き方指導、読み聞かせなど、多くの「しかけ」を計画的に行っています。

同様に、基礎学力の向上につながるようにと毎朝「ゴールデンタイム」と称した基礎学力向上を狙った取組も継続中。ローマ字や新出漢字の習熟、九九や約分等の計算力向上等に役立てられるよう、やり方一つとっても様々な「しかけ」をしています。

こうした「しかけ」の中で、楽しみながら力をつけてほしいと思っています。